

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 26 年 3 月 25 日作成

事務事業名	道の駅しらね維持管理事業 □ 実施計画事業	所属部局	農林商工部	単位番号	6131									
		所属課室	観光商工課	課長名	柄原伸幸									
基本政策	II にぎわいと活力あふれる都市づくり	所属担当	観光担当	担当者名	八田房男									
		予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目					
			01	一般	07	01	03	030	05					
政策	09 地域資源を活かした観光の振興	事業区分	□ 国の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業											
			□ 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業											
施策	16 観光基盤の整備		□ 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業											
			□ 義務化されている協議会等の負担金											
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H15 年度)	法令根拠	なし											
事業の内容 ・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 ・南アルプス市内の観光拠点として、道の駅しらねの施設維持管理を図る事業。 ・今後についても、同様に継続していく。	事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)													
	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)										
	臨時職員賃金	1,500	施設維持管理委託料	150										
	消耗品費	354	その他委託料	3,926										
	光热水費	1,104	使用料	158										
	修繕料	51	リース料	183										
	手数料	200	計	7,626										

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

①活動	観光案内と施設の維持管理
25年度活動実績	観光案内と施設の維持管理
26年度活動予定	道の駅しらねの施設
②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	市内観光の拠点施設として利用者が安心して利用できる状態を保つ
③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	市内観光施設の充実を図る
④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	

⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア: 利用者数」	人	
イ:		
ウ:		
⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア: 利用者数」	人	
イ:		
ウ:		
⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア: 苦情件数」	件	
イ:		
ウ:		
⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア: 「道の駅しらね利用者の満足度」	%	
イ:		

年間トータルコスト	事業費	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終年度
			(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
国庫支出金	千円								
財源内訳	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円	109	257	157	542	542	542	
	一般財源	千円	5,683	5,255	7,469	7,425	7,416	7,416	
	事業費計(A)	千円	5,792	5,512	7,626	7,967	7,958	7,958	0
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	
	延べ業務時間	時間	24	24	24	24	24	24	
	人件費計(B)	千円	109	109	109	109	109	109	0
	(A)+(B)	千円	5,901	5,621	7,735	8,076	8,067	8,067	0
活動指標	ア: 人		55,468.0	70,000.0	70,000.0				
	イ:								
	ウ:								
対象指標	ア: 人		55,468.0	70,000.0	70,000.0				
	イ:								
	ウ:								
成果指標	ア: 件		1.0	0.0	0.0				
	イ:								
	ウ:								
上位成果指標	ア: %								
	イ:								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	市内観光の拠点施設として、平成15年3月に供用開始された
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	世界的な経済危機による景気衰退の影響により、観光客の減少傾向が見られる中で、中国を中心としたアジア諸国への経済発展による外国人(アジア系)観光客の増加がある
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	新しい観光協会の設立に伴い、観光協会が移転した道の駅の維持管理について観光協会に手助けを願いたい。そもそも県の施設であることから、県に帰すべきとの意見がある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	南アルプス市観光協会の事務所としての活用。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	特になし

事務事業名	道の駅しらね維持管理事業	所属部	農林商工部	所属課	観光商工課
-------	--------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 山梨県との管理協定に伴い、市が管理運営を行なっている。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市内観光振興施策の一環として重要な観光拠点施設と位置づけられる。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 観光案内の拠点施設であり必要。
	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 案内・PRにより誘客増加が期待できる。
有効性評価	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 観光協会が移転した事により、従前と比較して影響は少ないが、利用者からの苦情がある。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 山梨県との協定がある。
	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 需用費などにより軽減は可能。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事務の事業であり、最小の人員で対応していることから、削減の余地はない。
	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 特定の団体及び個人を対象とした事業ではない。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	市内観光拠点の施設維持管理経費として、必要な事業であるため継続して事業を進めていく。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																							
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)																							
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)																							
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																							
(2)改革改善案について	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">※ 廃止・休止の場合は記入不要</td> </tr> </table>		コスト水準			削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input checked="" type="checkbox"/>			※ 廃止・休止の場合は記入不要			
	コスト水準																							
	削減	維持	増加																					
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																					
維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																						
低下	<input checked="" type="checkbox"/>																							
※ 廃止・休止の場合は記入不要																								
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果 平成25年度																							
	成果優先度評価結果 ⑧																							
	コスト削減優先度評価結果 ③																							